

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 28 日作成)

小委員会名	ソフトコンピューティング応用小委員会	主 査 名：入江寿弘 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：加賀有津子
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	本小委員会は建築分野におけるソフトコンピューティングの応用方法に注目し、計画、設計、施工、維持管理の各段階において、応用方法を網羅的に探索し、体系的にまとめて提案することを目標とする。具体的には、ホームページの運営、応用方法に関する情報収集と研究報告、情報・システム・利用・技術シンポジウムでの研究集会の実施、2012 年度中にソフトコンピューティングの応用に関する書籍出版を目的とする。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：入江寿弘 (日本大学) 幹事：丸山能生 (間組)・平塚聖敏 (日本大学) 委員：新宮清志 (日本大学)・鳶 敏和 (有明高専)・本間俊雄 (鹿児島大学)・江田敏男 (建築ピポット)・宇谷明秀 (東京都市大学)・菅野直敏 (玉川大学)・中澤公伯 (日本大学)・曾我部博之 (愛知工業大学)・浅見 明 (浅見精機製作所)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2011 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://aij.cn.cst.nihon-u.ac.jp/modules/soft6/index.php?id=1/

項 目	自己評価
委員会開催数	委員会 5 回 出版に向けての幹事会 2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. シンポジウム「ソフトコンピューティングの最前線」 参加者数 23 名 『同名資料』 2. 第34回情報・システム・利用・技術シンポジウム小委員会企画研究集会③ 「ソフトコンピューティングとその近傍領域」 参加者数13名 『第34回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収 (pp. 335-345)
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	当初計画していた活動計画に基づき、下記の成果を得た。 1. シンポジウム「ソフトコンピューティングの最前線」を開催した。 2. 情報シンポにおいてミニ研究集会「ソフトコンピューティングの最前線」を開催した。 3. ソフトコンピューティングの応用に関する情報収集 委員による話題提供 「ニューラルネットワークによる振動制御関連の話題」講師：平塚委員 「建築副産物の流通と処理施設立地に関する数理的考察」講師：中澤委員 4. 出版に向けての出版企画案の検討を行い、具体化に向けて検討を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 出版に向けて具体化するには早急に現在の委員以外にも新たに委員を増やし対象分野の増強を図る必要がある。 2. 現在の委員会の活動期間内では出版するまでの期間が短く、委員会終了後に出版しなければならない可能性がある。
その他	